

博士・ポスドクに贈る 就職活動Q&A

～あたりまえのことを
あたりまえに理解しよう～

会社って何をするところなの？

- お金を儲けるところだよ。



どうしてお金が儲かるの？

- お客様がお金をくれるからだよ。



どうしてお金をくれるの？

- よい商品やサービスを提供するからだよ。



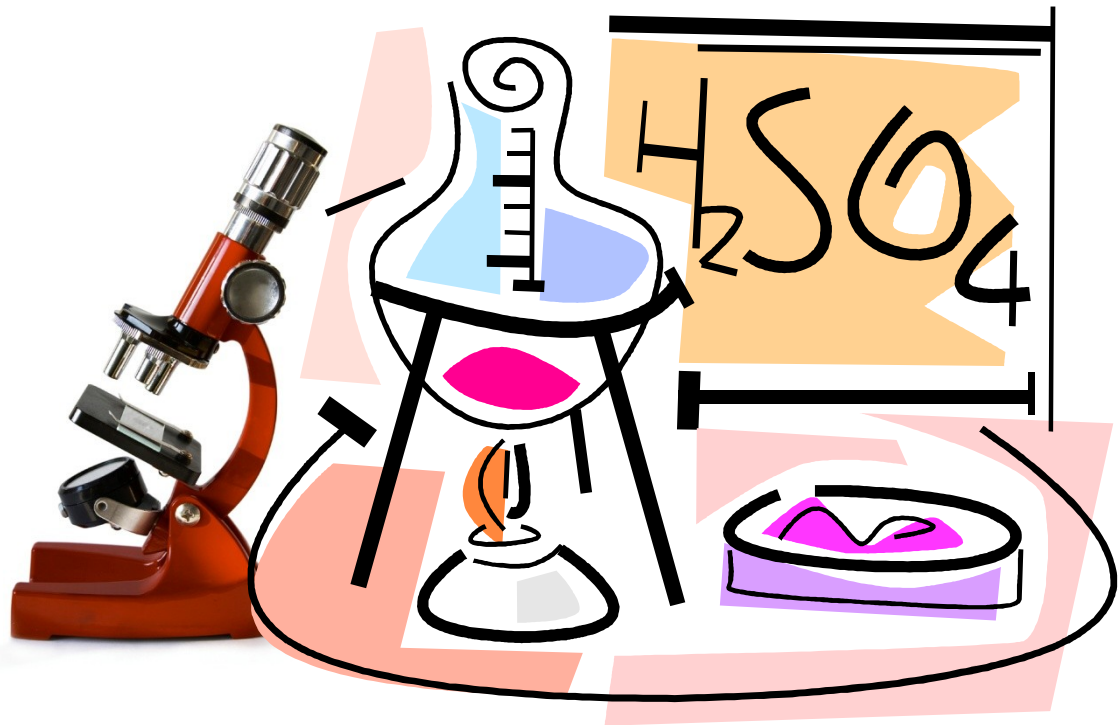
よい商品はどうやって作るの？

- 君の知恵と工夫と行動でだよ。
決まったやり方はないよ。



よい商品を作るために、 博士の知識や経験が役に立つの？

- 役に立つこともあるけど、基本的に役に立たないと思って。



じゃあ、どうして、 博士を採用したいと思うの？

- 理由は会社によっていろいろだろうね。
当社の場合は、知的ポテンシャルが高い人を
求めているからだね。



どうして、知的ポテンシャルが高い人を求めているの？

- 当社のお客様は、知的ポテンシャルの高い人が提供する商品やサービスに対して、お金を払うからだよ。



もしお客様が商品を買って くれなかったらどうなるの？

- 君の給料が減るんだよ。



もしお客様が商品をたくさん 買ってくれたらどうなるの？

- 君の給料がたくさん増えるんだよ。



じゃあ、お客様がお金をくれるように
頑張らないと、生きていけないんだね。

- そういうことだよ。



なんだか不安だなあ～。
ちゃんとお客様がお金をくれるような
商品やサービスを提供できるかなあ。

- 不安だと思うなら、
官公庁や大企業に勤めたらいいよ。
- 官公庁なら言われたことをやるだけで一生安泰なお金をくれるよ。
- 大企業なら商売力がなくても、
面倒を見てくれるよ。
(最近はどうでもないようだけど)



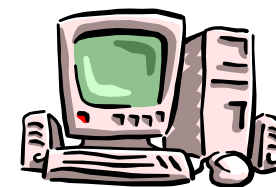
そうかあ～、中小企業って
大変なんだねえ。官公庁や大企業に
勤めるほうが安心だね。

- でもよく考えてみて。大企業であっても企業であることは同じ。お客様がお金をくれるような商品やサービスを提供してくれている人がいるからこそ、成り立っているんだよ。
- 官公庁だって、そうやってお金を稼ぐ企業から税金をもらうからこそ、役人を雇うことができるんだよ。
- 誰かがよい商品やサービスを提供して、お金を稼がなくては、今の社会は回らないようになっているんだ。そういう仕組みがいいことなのかどうかは別にしてだよ。



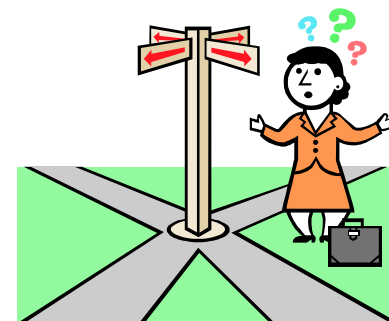
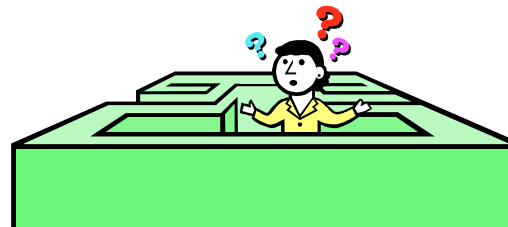
うーん、そうか～、
どうしようかな～、迷うなー。

- そのような社会に生きている君の選択肢は、おそらく次の3つだね。
 - (1) [創造型] よい商品やサービスを生み出して、お金を稼げる力を付けること。
 - (2) [依存型] お金を稼げる力を持った人に、お世話になること。
 - (3) [変革型] お金がなくても生きていける社会に、変えてしまうこと。



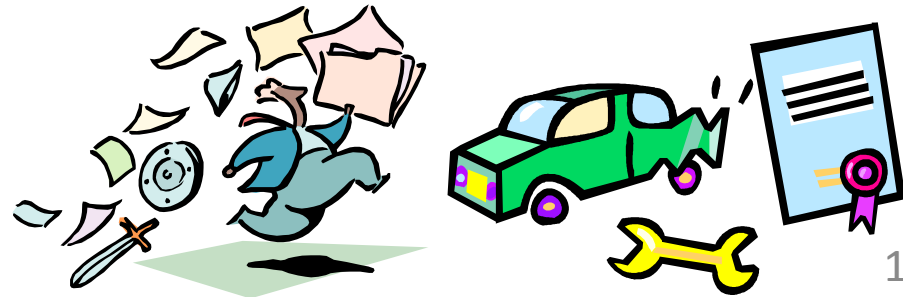
ええー？どれがいいのかな～？

- まあ (3) はいろいろ課題があるから、今すぐは難しいだろうね。
- 本当はそれが今必要とされていることなのかも知れないけど。
- とすると選択肢は (1) か (2) になるね。



えへへ、依存型が いちばん楽ちんだなあ～。

- 君の気持ちは分かるよ。でもね、みんな依存型になってしまったら、今の社会システムは成り立たなくなるだろうね。
- 私は世の中の中のみんなが依存型になることで、今の社会が停滞してしまっても、それ自体は別に構わないことだと思うんだ。
- だけどね、それとは別のより重要な問題があると思うんだ。



依存型になると どんな問題があるの？

- 一言で言えば「正義が立たなくなる」ということだよ。
- もし君が、お金を稼げる力を持った人間や企業に依存して生きるなら、彼がどんな行いをしようと、どんな不正義を働こうと、君は彼をしばくことができなくなるだろう？
- 企業の理想の在り方について、人間の理想の在り方について、堂々と提言することができなくなるだろう？
- 君は耳をふさぎ、口をつぐみ、不正義を正当化するための欺瞞を生み出して、精神性を衰退させることになるだろう？



そういえば、昔の人もそんなことを
言っていた気がする。

- その昔「一身独立して一国独立す」と言った人がいましたね。
- 私の言葉でいうなら「一身独立して正義立つ」ということだよ。

※福沢諭吉はその著書『学問のすすめ』において「一身独立して一国独立する」として「独立の気力なき者は、国を思うこと深切ならず」と述べました。これをより汎用化するなら、「独立の気力なき者は、正義を成すこと深切ならず」と言えるでしょう。



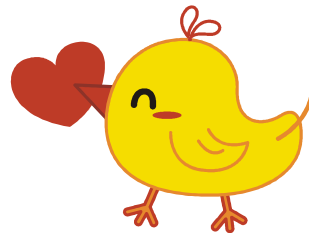
そうか、だから、自分の力を
付けることが大事なんだね。

- そう、だから私は君に、経済的自立と精神的自立を成してほしいんだ。
- それは当社の教育方針でもあり、企業理念の背後にある考え方でもある。



なるほどー、わかりました。でもどう
やったら、創造的になれるでしょう？

- 正義は誰のためでもない、君のために存在している。
- もしそうであるなら、正義を成すための創造性もまた、君に与えられているとは思わないか？
- そしてそれは、君が一番自然な形であるときに発露するものだとは思わないか？



うーん、ちょっと難しい話だけど、
よく考えてみるよ。

- よろしく。
- 世界の中心に君がいるということを忘れなければ、私が言っていることはとても単純なことだと分かると思うよ。

